

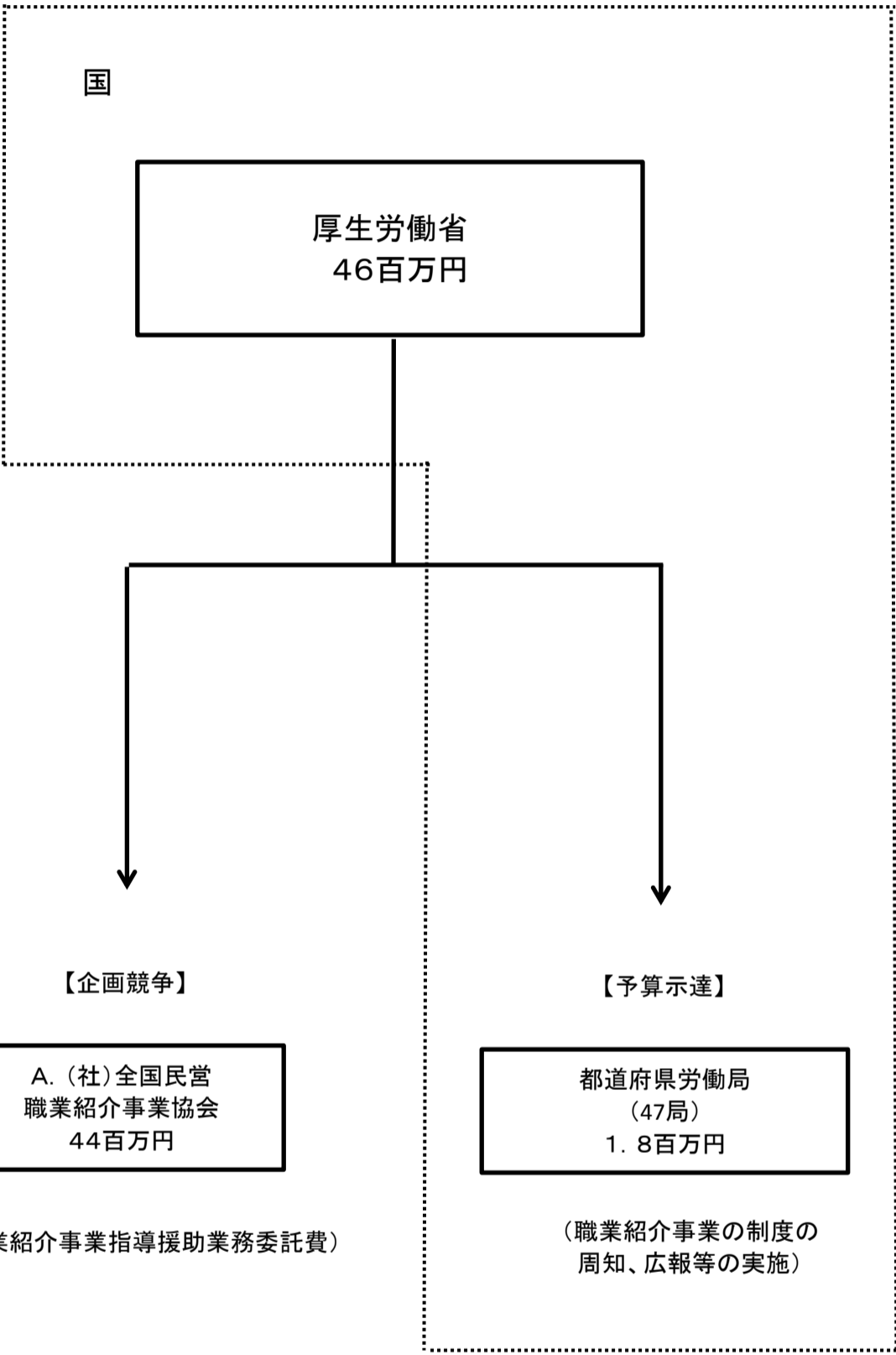
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	職業紹介事業指導援助費	担当部局庁	職業安定局派遣・有期労働対策部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和62年度	担当課室	需給調整事業課	需給調整事業課長			
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	Ⅱ-1-1 ハローワークの需給調整機能の強化、労働者派遣事業の適正な運営確保により、労働力需給のミスマッチ解消を図る。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	今般の雇用失業情勢を踏まえ、国内労働市場における需給調整機能を更に向上させるためには、官民相まった適切な労働力需給調整機能の強化が図られるような環境の整備が重要であり、民間の職業紹介事業者に対し、全国斉一的な指導監督を行うとともに、トラブル防止や苦情への対処等に係る事業主自らの積極的な取組を援助し、民間の労働力需給調整機能を適正かつ円滑に運営させることにより、求職者の雇用機会の確保、雇用の安定を実現するものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	職業紹介事業における制度の周知及び法令遵守を徹底するため以下の事業を実施。 ・都道府県労働局職員に対する現状における問題点の認識、課題の共有等を図るため全国担当者会議を開催。 ・就職困難者を対象とした無料職業紹介事業を行う事業者等の職業紹介従事者に対する職業紹介技法や労働関係法令等に関する研修会の実施。 ・職業紹介事業者に対する個別指導援助業務の実施及び新規許可事業者を対象に事業の適正運営等を徹底させるためのセミナーを実施。 ・職業紹介事業許可マニュアルの作成						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	116	106	76	67	65
		補正予算					
		繰越し等					
		計	116	106	76	67	65
	執行額	84	81	46			
執行率(%)	72.4%	76.4%	60.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	職業安定法第5条の3(労働条件の明示)及び同法第32条の15(帳簿の備え付け)に係る平成22年度違反率を前年度(平成21年度)より1ポイント以上減少させる	成果実績	ポイント	-0.6	-0.6	+3.5	-1
		達成度	%	60	50	0	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	職業紹介事業者に対する指導援助件数	活動実績 (当初見込み)	件	242	323	120	-
					( 115 )	( 120 )	
単位当たりコスト	8,812(円/指導援助等1件あたり)		算出根拠	単位当たりのコスト＝ 46百万円(本事業費) / 5,220件(職業紹介事業者に対する指導援助・苦情相談受付件数)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	1.7	1.8	旅費の単価の増			
	庁費	15	15	印刷物の単価の減			
	委託費	50	48	会場借料の減			
	計	67	65				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	より適切な成果目標については、引き続き検討してまいりたい。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	より適切な成果目標については、引き続き検討してまいりたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	職業紹介事業指導援助費は、執行状況を予算要求に反映すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成22年度の執行額を踏まえ、平成24年度概算要求額に反映した。(反映額:▲1.8百万円)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

平成22年度実績



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(社)全国民営職業紹介事業協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	相談援助業務相談員人件費	27			
事業費	研修会等の開催及び個別指導に係る費用等	9			
一般管理費		6			
消費税		2			
計		44	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.(社)全国民営職業紹介事業協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)全国民営職業紹介事業協会	職業紹介事業指導援助業務委託費	44	随意契約	87.9%